

FM 小田原株式会社 令和 1 年度第 2 回番組審議会 議事録

FM おだわらでは下記のとおり、番組審議会を開催いたしました。

記

開催年月日 令和 1 年 6 月 16 日 (火) 15 時 30 分～17 時 00 分

開催場所 おだわら市民交流センターUMECO 会議室 8

出席者 【番組審議委員】

委員総数 6 名

出席委員数 6 名 (委任状含む)

出席委員名 野口 孝二委員長・星野 清治副委員長・
秋山 朋子委員・宮内 亜弥子委員・
西 由起子委員・久保田 精一委員

【FM おだわら】

出席者名 放送局長 永田 圭志

営業部長 佐久間 基成

議題「小田高放送部 ツナガリズム」について

議事の内容

審議に先立ち、野口孝二 委員長からご挨拶を頂戴し、続いて営業部長 佐久間 基成よりご挨拶を申し上げます。

次に今回の議題である番組について、放送同録 CD を聴いた後、各委員から感想・意見を伺いました。

審議の内容

まず、議題の内容 「小田高放送部 ツナガリズム」について、概要説明に入りました。

◆審議対象番組名：「小田高放送部 ツナガリズム」

◆放送時間：毎週水曜日 22時00分～22時30分

再放送：毎週土曜日 11時30分～12時00分

出演者：小田原高校 放送部

<番組概要>

番組内容：当該番組は県立小田原高校に通う現役の高校生が自ら番組の内容を企画立案し、放送部顧問・弊社スタッフと協力して制作している番組。

今回は、5月29日(水)放送分の一部を審議していただいた。

各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

- 事柄の説明が多いので、もっと高校生ならではの悩みや本音などが聞きたい。
- 人数が多いのでマイクとの距離を適切にとってほしい。
- トークが長いので、もっと流れを意識した区切りやメリハリが欲しい。
- 防災情報など大きなテーマを扱ってもよいのではないか。

これに対し、下記の返答をしました。

- 委員の皆様から頂戴したご意見を踏まえ、今後の番組制作に反映してまいります。

最後に各委員からの放送に関して御要望や御提案を伺い17時00分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に対してとった措置及びその年月日 : なし

以上

次回の番組審議会について

日時：令和1年8月24日(火) 15時30分～

場所：おだわら市民交流センターUMECO 会議室8